

令和7年10月2日の給食

八王子城御膳



きょうは、日本遺産献立の1つ、「八王子城御膳」をいただきます。

「日本遺産献立」は、日本遺産認定にちなんで考案した本市オリジナルの献立で、5種類あります。



★ 菊花みかん

★ 牛乳

★ 野菜のピリリ漬け

☺ 八王子産きゅうり使用

★ 石垣焼き

★ 八王汁

★ 秋月ごはん

☺ 八王子産こまつな、根しょうが、キャベツ、ながねぎ、さつまいも使用





八王子城御膳



【秋月ごはん】

黒米を入れて色付けしたごはんに、甘く煮た栗が入ったごはんです。

秋の夜空に浮かぶ美しい月を黒米と栗で表現しました。



【石垣揚げ】

八王子城には、敵からの攻撃を防ぐために石垣がありました。石垣揚げは、白ごまと黒ごまを混ぜた衣が石垣のように見えることからこの名前が付けられました。



【八王汁】

八王子の名前の由来になった八人の王子にちなんで、八王子でとれる八種類の野菜を入れた汁物です。





れい きまんざん たかおさん

霊気満山 高尾山



ひとびと いの つお そうとものがたり

～ 人々の祈りが紡ぐ桑都物語 ～

日本遺産とは、たくさんの人に日本の魅力を伝えるために国が認定する制度です。令和2年6月、八王子のストーリーが東京都で初めて日本遺産に認定されたことを記念し、日本遺産献立が誕生しました。



八王子八景

「八王子城の秋月」 しゅうげつ

城山から見た秋の月が領地一帯を照らす様子

氏照は、八王子城から領地を眺め、民の幸せと五穀豊穰(穀物が豊かに実ること)を祈り、家来と一緒に月見を楽しんだと言われています。

